



歯科臨床研究の 統計ガイド

編集 社団法人 日本補綴歯科学会
総監修 鎌倉稔成 (中央大学理工学部教授)

●B5判 / 84頁 / 2色刷 ●定価 3,780円(本体 3,600円+税 5%)
ISBN978-4-263-44304-0

歯科研究論文を学術誌に投稿する前に必ず読んでおきたい一冊!

その論文が受理されないの
にはワケがある!

「検定」「相関分析」「多変量解析」…
適切な統計法を用いていますか?

本書を読めば
一挙に解決!

歯科研究論文が受理されるまでの実際の査読過程例(4論文)を掲載。
具体的な問題点をあぶり出し、解決法を詳しく示しています。

C O N T E N T S

第1章 統計の基本概念

1. 研究計画
2. 母集団と標本
3. データの整理
4. 検定とは
5. 数量データの差の検定
6. 質的データの差の検定
7. 相関分析と回帰分析
8. 多変量解析

第2章 統計実践オムニバス

— 歯科関連研究論文の実例から
切り口を考える —

1. 論文における統計解析手法記載の要点
2. 原著論文が受理されるまでの査読過程を再検証する
「材料試験での多群間の差の検定を行った論文」
「アンケート調査票の開発と妥当性・信頼性の検討」
「総義歯の総合的状態の量的評価」
「顎の動きと脳血流の変化との関係」

